**再生医療等の内容をできる限り平易な表現を用いて記載したもの**

再生医療等名称：

自家多血小板血漿 (自家PRP) 注入による靱帯・腱付着部炎治療

**※ 以下、青字で示した文は例であるため、各治療および施設において適切な内容をもって記載すること。**

再生医療等の分類 (□で囲む) ： 第一種・第二種・第三種

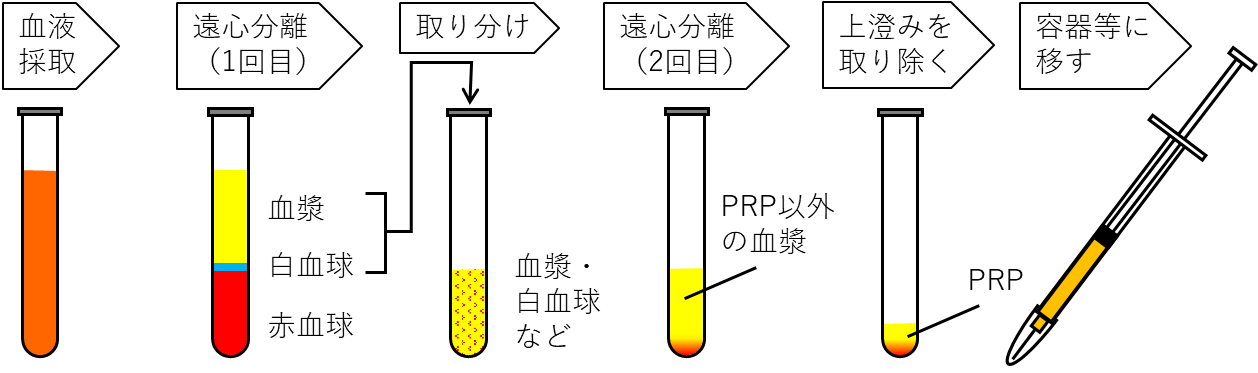
1. 目的

四肢における靱帯・腱付着部周囲に炎症を来たす疾患 (上腕骨外側上顆炎、膝蓋靱帯炎、アキレス腱周囲炎等) の患者に対して、自家PRPを炎症部に注入するもので、血小板に含まれる細胞増殖に関与する成長因子により修復力の活性および早期治癒を期待する。

1. 再生医療等に用いる細胞 (細胞加工物の構成細胞となる細胞)

患者本人の血液

1. 細胞の採取・加工の方法
2. 細胞採取：院内にて患者本人の腕の静脈から抗凝固剤を含んだ採血器具を用いて、末梢血を約○○mL採取する。
3. 加工：採取した血液を遠心分離用容器に注入後、遠心分離し、自家PRPを取り分け、容器等に移す。

*******･････(略)･････*

**必要に応じて操作手順を記載する**

1. 細胞の投与の方法

処置室において、自家PRPを炎症部にシリンジを用いて注入する。

